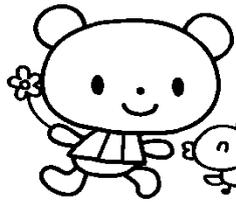


令和4年度



ぷくちょこだより

教育評価アンケート結果の報告



令和5年3月3日
芦屋市立宮川幼稚園
園長 澁谷 倫子

皆様から回答いただきました「教育評価アンケート」について結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

全体の結果としては1項目を除き、AとBの回答が100%という高い評価をいただきました。

昨年度の結果と比較すると、全16項目のうち12項目でAの評価率が上がっております。

大項目Ⅲ「家庭や地域とのつながり」と大項目Ⅳ「健康な体づくり」においては、すべての項目において昨年度より高い評価をいただきました。

今年度は新型コロナウイルスの状況を見て対策を行いながら、可能な限りコロナ前の園生活に戻し、経験すべき活動を行えるよう、工夫してまいりました。参観の機会を昨年度より増やしたことも、保護者の皆様に宮川幼稚園の保育内容についてご理解をいただけた要因となったのではないかと捉えています。保護者の皆様に園から発信する内容についてご理解をいただいた結果であると大変有難く感じております。

ご回答の中でB評価をいただいた項目や改善すべき点、いただいたご意見につきましては、職員で共有し、次年度に向けてよりよい保育をめざしてまいります。

以下に、各項目ごとに結果と考察をお知らせします。回答率は95%です。

I 日々の保育について ※表の上段の数字は回答人数、下段の数字は割合を示しています。

A よくあてはまる B あてはまる Cあまりあてはまらない D 全くあてはまらない

	A	B	C	D
① お子さんは幼稚園に喜んで通っていますか。	33 94%	2 6%	0 0%	0 0%
② お子さんは行事や遊びを通して成長していますか。	34 97%	1 3%	0 0%	0 0%
③ お子さんは挨拶や片付けなど基本的な生活習慣を身につけていますか。	20 57%	15 43%	0 0%	0 0%
④ お子さんは友達とのかかわりを深めていますか。	28 80%	7 20%	0 0%	0 0%
⑤ お子さんは自分から進んで行動する態度を身に付けていますか。	23 66%	12 34%	0 0%	0 0%
⑥ お子さんは様々な表現活動を楽しんでいますか。	31 89%	4 11%	0 0%	0 0%

⑦ お子さんは絵本に親しんでいますか。	26 74%	8 23%	1 3%	0 0%
---------------------	-----------	----------	---------	---------

【考察】

- ・おおむねよい評価をいただきました。③生活習慣について、園では子どもたちは基本的な生活習慣を身に付けていると捉えていましたが、保護者の方の認識ではまだ十分ではないとご判断いただいています。コロナ対策のため、通常は園で行っている、うがいや歯磨きの習慣を実施できなかったことは園としても残念に感じています。生活習慣は子どもの自立に向けて何より大切なことです。今後は状況に応じて、ご家庭と連携し生活習慣の確立する必要性を感じております。
- ・自由記述欄に「季節の行事や自然体験、地域の方とのかかわり等、公立園ならではの教育を行っている」「タブレット等の新しい取り組みにも挑戦し、子どもたちに多くの経験をさせてもらっている」とのご意見をいただきました。今年度はICTの活用について、文部科学省の研究協力園としても取り組み、子どもたちの育ちにつながる活用を模索してまいりました。次年度以降も、子どもたちの豊かな活動につながるよう研究を続けてまいります。
- ・「先生たちが子どもの個性を大事に育てている」というご意見も多数いただきました。子ども一人ひとりの思いや気づきを大切にしながら、日々保育を進めるように努めています。

Ⅱ 望ましい環境づくりについて

	A	B	C	D
⑧ 幼稚園は子どもたちが心地よく過ごせる環境ですか。	29 83%	6 17%	0 0%	0 0%
⑨ 幼稚園は子どもたちの豊かな感性や気づきを育む環境ですか。	33 94%	2 6%	0 0%	0 0%

【考察】

- ・ご意見記述欄に「園内がいつも綺麗に掃除されています」というご意見をいただきました。子どもたちが過ごしやすく、豊かな経験ができる環境作り・整備に今後も努めます。
- ・自然環境のひとつである栽培活動において、地域の方にお世話になっての活動は子ども達の心身によい影響をもたらしていると感じます。「自分が育てた大根を食べられるようになったことがきっかけで、その他の野菜も食べられるようになった」というお話を今年度も保護者の方からお聞きしました。栽培活動を通して「育てる喜び」「世話をし続ける大切さ」「収穫し食する喜び」など多くの学びがあります。また、今年度は「お米の先生」の田んぼとオンラインでつながり、実際の田んぼを見せていただいたことで、自分たちのお米との違いを感じ、日本のお米文化にも思いを寄せる貴重な機会となったと捉えています。

Ⅲ 家庭や地域とのつながりについて

	A	B	C	D
⑩ 行事等の参観を通して子どもの様子や幼稚園の取組が伝わってきますか。	33 94%	2 6%	0 0%	0 0%

⑪ 園だより、クラスだより、担任の話で子どもたちの様子が伝わってきますか。	29 83%	6 17%	0 0%	0 0%
⑫ 保育参観の時期や内容は適切ですか。	30 86%	5 14%	0 0%	0 0%
⑬ 幼稚園は家庭との連携を進めていますか。	28 80%	7 20%	0 0%	0 0%
⑭ 幼稚園は地域の人とのかかわりを進めていますか。	29 83%	5 14%	1 3%	0 0%

【考察】

- ・地域とのかかわりにおいて、コロナ前に実施していたエルホーム訪問等を中止せざるを得ない状況となりましたが、今年度は「みやがわサロン♪」の活動が定着し、地域の未就園児親子の方に遊びの機会を作るとともに、新たな地域の教育ボランティアの方に在園児に対して英語やリトミック、折り紙、読み聞かせなどをしていただき、地域の方とつながることができました。
- ・ご家庭との連絡において、預かり保育を利用した際に日中の保育の様子や担任からの連絡事項がわかりにくいというご意見をいただきました。 今後はお知らせボードでの連絡等、こまめにお伝えするようにいたします。また日中の出来事について、同士の話し合いの様子等についても、必要に応じてお伝えしてまいります。
- ・子どもの写真や動画をもう少し自由に撮りたいというご意見も寄せられました。個人情報保護法等により、自由に撮っていただくことは難しい状況にあり、限られた機会のみとなりますことにご理解の程お願いいたします。

Ⅳ 健康な体づくりについて

	A	B	C	D
⑮ お子さんは自分から進んで体を動かして遊んでいますか。	31 89%	4 11%	0 0%	0 0%
⑯ お子さんは以前より体力や運動機能が向上しましたか。	30 86%	5 14%	0 0%	0 0%

【考察】

- ・「竹馬や剣玉・コマなどを通してチャレンジ精神や最後までやり切る力などが成長し、自信につながっている」とのご意見をいただきました。 粘り強く取り組む力は「非認知的能力」と言われ、これからの時代を生きていく子どもに必要な力です。また園では、できるようになることのみを目指すのではなく、「スモールステップ」で少しずつ挑戦することを大切にしています。

Ⅵ 教職員アンケートの結果について（自由表記より抜粋）

- ・新型コロナ対策をとりながら、少しずつ以前の行事に戻せたことはよかった。今までのやり方を見直す機会にもなったので、今後は子どもたちに最適な取り組み方についても考えていきたい。
- ・ICT を活用した保育に取り組み、子どもの気づきや学びの芽生えを培うことにつながったのではないかと。子どもの気づきを大事にし、思いや願いを実現・共有できる保育を探っていきたい。
- ・園児数が減少したが、その分、一人ひとりに関わるできるようになった。担任だけが子どもを見るのではなく、全職員で子どもに関われたことはよかったと感じる。